

科目名:美容実習 ワインディング I II 科目コード:B131 B132

単位名:美容科:ヘアデザイン・メイク・ネイル・ブライダルスタイリスト・エステティック・エッセンシャルクラス
・就職進学クラス

2単位(60単位時間)

開講時期:1学年(前期・後期)

担当教員 :曾根寛志 大堀京子 堀内みつる 松元初枝 上羽佑樹 宮本隆行 黒田聡志 福山和美
小林由香 人見美香

●科目授業の目的と学生の達成目標:

用具の扱い、技術姿勢、準備、整理整頓等美容技術全般の基礎を身に付ける。
パーマメントデザインの最も基本であるオールパーパス巻きを修得する

●成績評価の方法:

国試採点基準に基づき、合格点に達しているか判断。

●教材・ならびに教育方法:

ワインディング道具一式、オールパーパスから始める。

●特に必要な教育方法、講師、協力企業等:

学年で手合わせ、見本ウィッグ作成、2年生の指導授業導入。

●この科目の今後の展開

国試合格レベルを目指す。
豆ロッド・ビッグロッドへつなげる。
薬液使用の授業に入る。
相モデルでの授業の取り組み

●備考

ワインディング審査基準

(試験規定)

輪ゴムのかけかたとロットの巻き収め

- 1, 巻かれていない毛髪が複数箇所にないか
- 2, ベースからロットの直径分以上離れてぶら下がっていないか
- 3, 巻かれたロットから毛先が出ていないか
- 4, ロットの表面に毛髪の浮きや重なりがないか
- 5, ロットがベースから浮いてないか

ロットの方向性とステムの角度

- 1, ロットの過不足
- 2, ステムの条件
- 3, ネープが生え際に沿ってラウンドしているか
- 4, サイドまたはバックサイドからネープにかけてシンメトリーか
- 5, フロント右側5本又は左側2本のロットが斜め後方に巻き収められているか

ロットの種類と配列

- 1, センターに使用されたロットの太さが3種類以下でないか
- 2, サイドに使用されたロットの太さが1種類でないか
- 3, センターの巻き始めからネープに向けて太いロットから細いロットへと順番に巻かれているか
- 4, フロントの巻き始め, サイド及びネープのいずれかにショートロットが使用されているか

技術の条件の適合状況

- 1, フロントの斜めパートラインが左右逆でないか
- 2, フロントに斜めパートラインがなく, オールバックに巻きおさめられてないか
- 3, 耳上部のロットが水平に対して45度以上, 斜め後方に巻きおさめられてないか

仕上がり状態

- 1, 巻き残した毛髪が毛束となっていないか
- 2, ゴムが掛けられていないロットがないか

(基本基準)

- 1, テーブルセッティングの状態 道具類の状態
- 2, 作業着の状態
- 3, 手指, 頭髪の状態

回	時限	テーマ:授業内容・授業方法	実務経験のある教員
1～15	30	課題の説明、ブロックング・、巻き・下巻き、センター・バックサイド・サイド コームの使い方・シェープの方法・ラバーの留め方・パネルの角度・パネル の持ち方・手の持ち替え・スライスの方法、納め方・パーパス仕様 丁寧な扱いを学ぶ・正しい姿勢、手順を学ぶ・上巻き・下巻きの違い・目 線・姿勢をチェック・収め方。	
16	2	パーパス全頭・確認テスト 全体のバランス 時間を意識する	
17～21	10	スライスの仕方・パネルの角度・立ち位置、収め方正しい収まり方を学ぶ	
22～26	8	バックサイド スライスの仕方・引き出す角度・収まりの角度・ラウンドの状態 左右のシンメトリーに注意	
27～29	8	サイド角度、収まり ロットの浮き、収め方を学ぶ	
30	2	課題巻き全頭・確認テスト 全体のバランス・角度、収まり・毛並み 時間内の仕上がり	